

施策の体系・重点取組項目 変更理由

第3次	第4次案	変更理由
取組方針		
Ⅲ. つたえる、つなげる ～文化芸術の息吹を伝え、その波と輪を広げていく～	Ⅲ. <u>つたえる、とどける</u> ～文化芸術の意義を伝えていく～ Ⅳ. <u>つなげる、ひろげる</u> ～文化芸術の波と輪を広げていく～	・文化芸術の発信と多様な分野との連携については、それぞれに重要であることが議論されてきたので、シティプロモーションとしての発信を取り組み方針の一つに掲げ、方針を2つに分けたい。
実施項目		
Ⅰ-2 文化芸術の活動や発表の場の提供	Ⅰ-2 文化芸術の活動や発表の場の充実	・既存の施設の新たな活用方法だけでなく、アーティストの発表の場としての充実を目指す。
Ⅱ-1 子どもたちや若者が文化芸術に触れる機会の創出 ①子ども対象文化芸術事業の積極的な展開 ②学生・若者の文化芸術活動への参加促進	Ⅱ-1 <u>だれもが文化芸術に参加できる機会の創出</u> ①子ども対象文化芸術事業の充実 ②学生・若者・障害者等の文化芸術活動への参加促進	・文化芸術振興基本法から「文化芸術基本法」への改正。 ・「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」の公布・施行。 ・性別・年齢等、マイノリティーになる可能性のあるものを含め「だれもが」とする。 ・子ども対象文化芸術事業は、子ども未来センターのオープンや小学校訪問事業の増加等により機会が創出されてきたので、新たな展開から充実へ。
Ⅱ-2 文化芸術の担い手の支援 ①文化芸術に関わるボランティアの育成 ②アーティスト活動の支援	Ⅱ-2 文化芸術の担い手の支援 ① <u>文化芸術を支える人材・ボランティアの育成</u> ②アーティスト活動の支援	・より具体的な表現に変更。
Ⅲ-1 文化芸術を伝える取組 ①文化芸術を生かしたシティプロモーションの展開 ②文化財・伝統文化の継承市史の編さん	Ⅲ-1 文化芸術を活用し、 <u>広く発信する取組</u> ①文化芸術資源を生かしたシティプロモーションの展開 ②事業者・民間イベント等との連携	・ファーレ立川アート等、立川ならではの文化芸術の魅力を発信し、シティプロモーションを展開していく。 ・グリーンスプリングス、たましん美術館等、民間の文化施設やイベント等との連携・活用を進める。
	Ⅲ-2 <u>文化財・伝統文化を伝え、生かす取組</u> ①文化財・伝統文化の継承、市史の編さん ②文化財・市史編さん資料の保存・活用方法の検討	・文化財の継続的な維持管理や経年劣化に対応した保存事業の継続、所有者の相続等に伴う維持保全のほか、伝統芸能の担い手不足等に対応。 ・立川市史編さんに伴い収集した資料等の整理や活用方法の検討。

第3次	第4次案	変更理由
III-2 文化芸術のネットワークを広げる取組 ①多様な主体との連携や交流の促進 ②文化芸術に関わる情報のプラットフォームづくり	IV-1 文化芸術のネットワークを広げ、つなげる取組 ①多様な主体や他の分野との連携・交流の促進 ②文化芸術に関わる情報のプラットフォームづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・大学・団体等、多様な主体のつながりを構築する。 ・文化芸術の中その他分野(美術と音楽等)のほか、文化芸術以外の他分野(観光、福祉、教育等)との連携・交流を促進する。 ・アーティストとアーティスト、アーティストと民間事業者や市民をつなげる存在が重要。
重点取組項目		
市内公共施設や公共スペースの活用	市民の文化芸術活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードからソフトへ。 ・市民の文化芸術活動を継続的に支援していく。
子ども対象文化芸術事業の積極的な展開	学生・若者・障害者等の文化芸術活動への参加促進	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども対象事業は充実してきているので、学生・若者・障害者等に重点を置く。
	文化財・伝統文化の継承、市史の編さん	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度から市史編さん事業に取り組んでおり、令和6年度に完了予定。
文化芸術を生かしたシティプロモーションの展開	多様な主体や他の分野との連携・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術を独立した概念ではなく、社会に欠かせないものとして、産業や生活に結び付けていく努力が、より重要となってくる。